

ひとつひとつの住まいの今が、確かな未来を描きます。

震災後初の、
住まいに関する
大切な調査です。



インターネット回答も
可能です。

総務省統計局

検索

住まいから 描く日本の 未来地図

平成25年 10月1日(火)
**住宅・土地
統計調査**

一定の統計上の抽出方法に基づき選定された調査対象世帯に、調査員がお伺いします。ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されますので、安心してご回答下さい。調査の結果は、皆さまの暮らしに役立てられます。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

総務省統計局ホームページ <http://www.stat.go.jp/>



総務省統計局 都道府県・市区町村 からののお知らせです



太田国土交通大臣へ

「砂防堰堤など要望 「工事は降雪前に着工」

先達地区で発生した土石
流災害の対策で、国直轄の
砂防堰堤（ダム）工事が、
降雪期前に着工することに
なりました。

国への要望に対し、太田
昭宏国土交通大臣が回答し
たもので、「砂防堰堤（ダム）
は高さ10メートル、幅40メー
トル以上の規模を予定し、
降雪期に入る前に着工、出
水期前、梅雨前に仕上げた
い」と担当を交え具体的な
内容について、伝えられま
した。

県の応急対策工事が終わ
り、避難勧告や避難準備情
報の目安となる警戒基準も、
時間雨量で10ミリから20ミ
リに、連続雨量で50ミリか
ら80ミリに緩和となってい



太田国土交通大臣（写真左）に
説明をする門脇市長と熊谷一夫
市議会議員

仙北市豪雨災害に対し9月4日まで7,395,581円の義援金や支援物資など、併せて128件のご支援をいただきました。被災された方への支援に活用させていただきます。

平成25年8月9日に発生した豪雨災害に
対して、多くの企業・団体・個人の皆さんから
温かいご支援をいただきました。お見舞い
や物資の提供など、多方面にわたる温かなお

心遣いに深く感謝申し上げます。復興へ向け
た取組みをさらに進めてまいりますので、今
後ともご支援の程よろしくお願い申し上げ
ます。

犬やネコが原因の “ご近所トラブル”

が増えています！



◆犬の放し飼いは絶対にやめましょう！

犬の放し飼いは、「動物の愛護及び管理に関する条例」に
よって禁止されています。飼い犬は、必ずつないで飼いま
しょう。また、散歩の時は引き綱などをつけて、犬を制御
できる人が行いましょう。

◆飼い犬のフンの後始末は飼い主のマナーです！

散歩中のフンは、ビニール袋などに入れて、飼い主の責
任で必ず持ち帰りましょう。

◆ネコの飼育は個人の責任で！

「近所のネコに庭や家屋を荒らされた」、「鳴き声がうるさ
い」、「フン尿でよごされた」等々…。

これらは飼い主の気配りと、責任ある飼育で改善できる
ことです。無責任な飼育は近隣トラブルの原因となり、解
決が難しくなる場合もあります。

■問合せ 環境防災課 生活環境係
電話(43) 3308